

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 パイオラックス
 コード番号 5988 URL <https://www.piolax.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島津 幸彦
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 永島 亨 TEL 045-731-1211
 四半期報告書提出予定日 2020年9月1日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	10,368	△34.8	296	△82.8	613	△68.5	471	△69.5
2020年3月期第1四半期	15,896	△7.4	1,721	△33.8	1,947	△31.2	1,545	△29.3

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △1,421百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 1,893百万円 (110.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	13.50	—
2020年3月期第1四半期	43.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	100,170	89,251	87.8
2020年3月期	101,755	91,460	88.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 87,960百万円 2020年3月期 90,115百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	22.50	—	22.50	45.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2021年3月期の配当につきましては、現段階では未定としております。配当予想の開示が可能になった時点で、速やかに公表いたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	20,000	△37.4	0	—	300	△92.5	200	△93.6	5.73
通期	45,000	△28.0	1,900	△71.9	2,600	△64.8	1,800	△65.6	51.56

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
(注) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	39,254,100株	2020年3月期	39,254,100株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	4,345,111株	2020年3月期	4,345,111株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	34,908,989株	2020年3月期1Q	35,814,732株

(注) 当社は、取締役向け株式報酬制度を導入しており、信託に残存する自社の株式は、期末平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。（前第1四半期連結会計期間 95,693株、当第1四半期連結会計期間 87,365株）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(参考資料)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う経済活動の自粛、停滞により個人消費が著しく悪化し、景気は極めて厳しい状況で推移しております。海外につきましては、中国は新型コロナウイルス感染症の抑制により少しずつ経済が回復してきているものの、米国や欧州など世界各地において新型コロナウイルス感染者の爆発的な拡大により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要なお取引先である自動車業界につきましては、中国など一部で生産、販売が回復してきているものの、米国、欧州など主要な海外市場ではロックダウン等による生産・稼働停止が発生しており、また国内におきましても、海外同様に生産、在庫調整等が発生したことによる生産減少を受け、国内生産台数は前年と比較して大幅な減少となりました。

このような需要環境のもと当社グループといたしましては、お取引先からのニーズを確実に捕捉し、グローバルに拡販活動を継続的に推進いたしました。主に新型コロナウイルス感染症の拡大によるお取引先からの稼働停止、生産縮小等に伴う減産影響を受け、売上高は10,368百万円と、前期比△5,528百万円(△34.8%)の減収となりました。

一方利益面におきましては、より一層の合理化を推進いたしました。減収による限界利益の減少等により、営業利益は296百万円(前期比82.8%減)、経常利益は613百万円(前期比68.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は471百万円(前期比69.5%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(自動車関連等)

米国をはじめ新興国市場等にグローバル拡販を積極的に推進いたしました。新型コロナウイルス感染症の拡大によるお得意先からの稼働停止、生産縮小等に伴う減産影響を受け、売上高は9,344百万円(前期比36.9%減)となりました。一方利益面においては、収益改善活動をグループ一丸となって推進いたしました。主に減収による限界利益の減少等により、営業利益は447百万円(前期比76.7%減)となりました。

(医療機器)

拡販を積極的に推進いたしました。新型コロナウイルス感染症に伴う営業活動の縮小等により、売上高は1,023百万円(前期比5.6%減)となりました。一方利益面においては、合理化活動を推進したこと等により、営業利益は65百万円(前期比3.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の資産合計は、受取手形及び売掛金の減少等により1,585百万円減少し、100,170百万円となりました。

負債合計は、短期借入金の増加等により622百万円増加し、10,918百万円となりました。

純資産合計は、為替換算調整勘定の減少等により2,208百万円減少し、89,251百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症が世界規模で拡大している影響により合理的な業績予想の算出が困難であるため未定としておりましたが、第1四半期までの実績並びに現時点で入手可能な情報に基づき算定し公表をいたします。国内外における新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響について、当連結会計年度の上期にわたって影響が続き、下期以降は国内外におけるお取引先からの受注が徐々に回復するとの前提に基づいて算定しております。

なお、本業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,424	34,383
受取手形及び売掛金	12,346	9,544
電子記録債権	1,785	1,282
有価証券	2,154	1,054
商品及び製品	4,832	5,539
仕掛品	1,705	1,735
原材料及び貯蔵品	1,796	1,803
その他	1,958	2,058
貸倒引当金	△35	△33
流動資産合計	57,968	57,367
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,197	7,963
機械装置及び運搬具(純額)	7,339	6,818
工具、器具及び備品(純額)	2,119	2,033
土地	5,565	5,527
リース資産(純額)	107	99
建設仮勘定	1,162	1,367
有形固定資産合計	24,492	23,808
無形固定資産		
その他	1,869	1,712
無形固定資産合計	1,869	1,712
投資その他の資産		
投資有価証券	16,161	16,056
その他	1,263	1,225
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	17,425	17,281
固定資産合計	43,787	42,802
資産合計	101,755	100,170

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,037	1,970
短期借入金	—	1,500
未払法人税等	289	248
引当金	861	444
その他	3,692	4,402
流動負債合計	7,879	8,565
固定負債		
引当金	57	63
退職給付に係る負債	265	250
資産除去債務	57	56
その他	2,035	1,982
固定負債合計	2,415	2,352
負債合計	10,295	10,918
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,960	2,960
資本剰余金	2,888	2,888
利益剰余金	89,206	88,890
自己株式	△5,003	△5,003
株主資本合計	90,052	89,736
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	649	738
繰延ヘッジ損益	2	△0
為替換算調整勘定	△316	△2,254
退職給付に係る調整累計額	△273	△259
その他の包括利益累計額合計	62	△1,775
非支配株主持分	1,345	1,291
純資産合計	91,460	89,251
負債純資産合計	101,755	100,170

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	15,896	10,368
売上原価	11,536	7,793
売上総利益	4,360	2,574
販売費及び一般管理費	2,639	2,278
営業利益	1,721	296
営業外収益		
受取利息	30	25
受取配当金	37	17
持分法による投資利益	210	42
為替差益	—	249
その他	49	63
営業外収益合計	328	398
営業外費用		
支払利息	0	3
為替差損	71	—
固定資産廃棄損	8	7
賃貸収入原価	1	1
保険解約損	17	—
建物解体費用	—	56
その他	2	13
営業外費用合計	102	81
経常利益	1,947	613
税金等調整前四半期純利益	1,947	613
法人税等	393	130
四半期純利益	1,553	483
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,545	471

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,553	483
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△143	△2
繰延ヘッジ損益	0	△3
為替換算調整勘定	450	△1,887
持分法適用会社に対する持分相当額	32	△12
その他の包括利益合計	340	△1,904
四半期包括利益	1,893	△1,421
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,893	△1,366
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△54

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

①税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴う会計上の見積りについて)

繰延税金資産の回収可能性の判断および固定資産の減損判定等にあたり、国内外における新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響について、当連結会計年度の上期にわたって影響が続き、下期以降徐々に正常化するとの前提に基づいて、足元の実績をもとに当初の事業計画値に反映し会計上の見積りとしております。

なお、将来において、これらの見積りおよび仮定とは異なる結果となる可能性があります。

また、国内外における新型コロナウイルスの感染拡大に伴う自動車生産の減少や操業停止等により、自動車市場の需要環境は極めて不透明となっており、当社グループの自動車関連等事業に大きく影響を及ぼしております。これに加え、各国におけるロックダウン等による外出制限により、当社グループの工場の一部が稼働休止となるなどの直接的な影響も生じております。

当該事象が当連結会計年度以降の財政状態及び経営成績にも影響を及ぼす可能性があります。

なお、当該見積りおよび仮定について、前期の有価証券報告書に記載した追加情報の内容から重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車関連等	医療機器	合計
売上高			
外部顧客に対する売上高	14,811	1,085	15,896
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	14,811	1,085	15,896
セグメント利益	1,919	63	1,983

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,983
全社費用(注)	△264
セグメント間取引消去	3
その他の調整額	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	1,721

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車関連等	医療機器	合計
売上高			
外部顧客に対する売上高	9,344	1,023	10,368
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	9,344	1,023	10,368
セグメント利益	447	65	512

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	512
全社費用(注)	△218
セグメント間取引消去	3
その他の調整額	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	296

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な該当事項はありません。

(参考資料)

[所在地別セグメント情報]

I 前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)	消去 又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	7,618	3,274	4,204	798	15,896	—	15,896
(2)セグメント間の内部売上高	858	82	334	4	1,279	△1,279	—
計	8,476	3,356	4,538	803	17,175	△1,279	15,896
営業利益	819	421	458	73	1,773	△52	1,721

II 当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)	消去 又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	4,190	2,780	2,795	601	10,368	—	10,368
(2)セグメント間の内部売上高	718	69	193	3	985	△985	—
計	4,909	2,850	2,989	604	11,353	△985	10,368
営業利益	△186	324	88	61	287	8	296